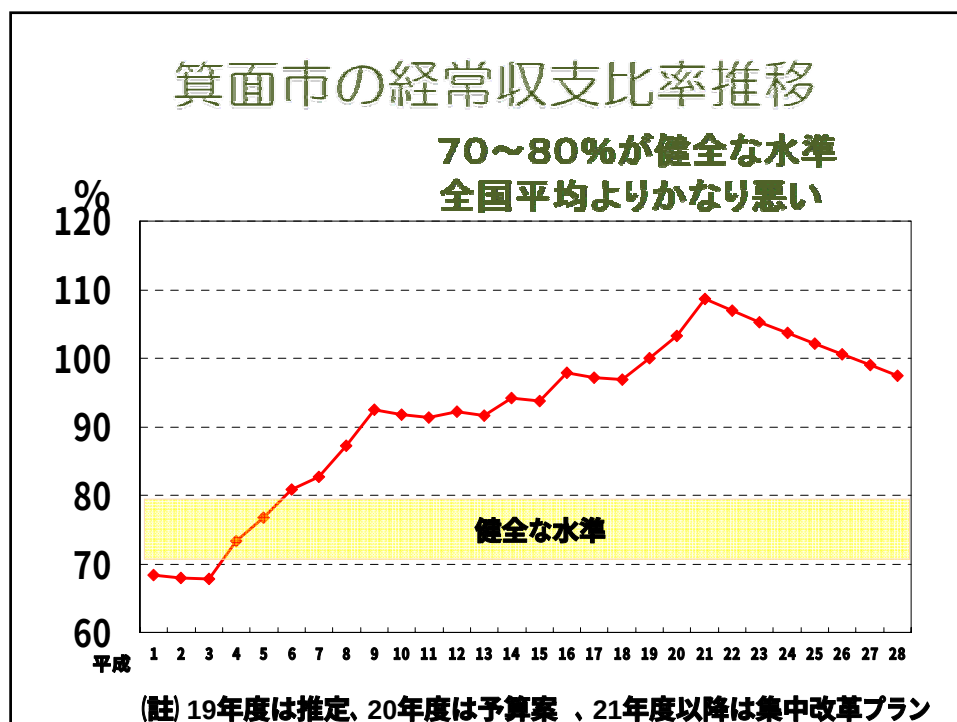
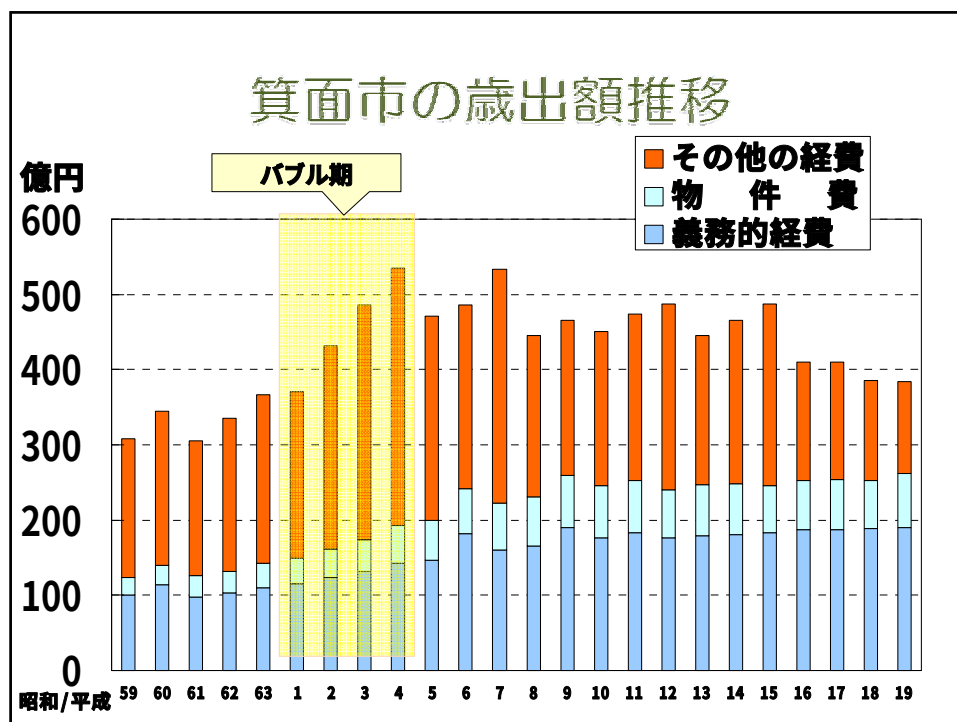


箕面市の経営改革 ビジョンと戦略

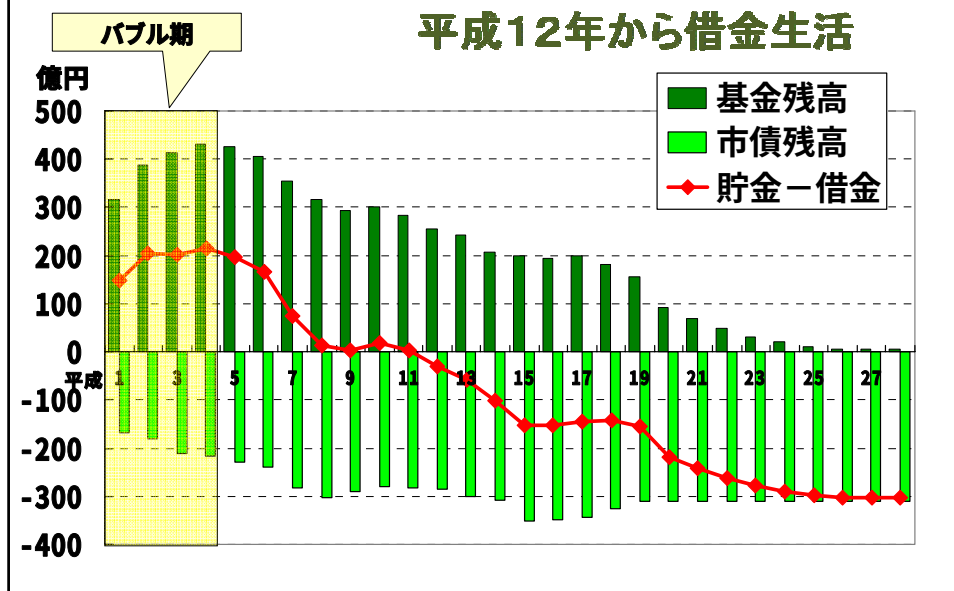
1. なぜ経営改革が必要なのか
2. 箕面市の財政状況と財政健全化
3. 行政運営の効率化
4. 開かれた市議会
5. 市民参画と自治基本条例

なぜ経営改革が必要なのか

- ・ 本格的な『**地方分権**』の時代の到来
- ・ バブル崩壊や三位一体改革に伴う**財政悪化**
- ・ 多くの自治体が**経営危機**に直面
 - ―― 箕面市も例外ではない
- ・ 市民と行政が一体となって地域を運営
 - ―― **市民自治の確立**



箕面市の基金残高と市債残高推移



財政の健全化

- ・ 市民にわかりやすい財政公表
- ・ 市民と共に考える財政
予算の事前説明・全事業を見直して再構築
- ・ 義務的経費の圧縮・公共施設の統廃合・
遊休資産の活用・適正な受益者負担……
- ・ 総合計画には財政フレームを
- ・ **財政健全化条例**の制定

行政運営の効率化

- ・ **行政の役割見直し**
官民の役割を見直し、共助・協働を推進
- ・ **行政の内部改革による効率化・スリム化**
- ・ **行政評価制度の活用**
市民など第三者による評価
- ・ **経営改革推進体制の確立** — 市民も参加

開かれた市議会

- ・ **積極的な議会の公開**
土日議会・中継場所の拡大・
インターネット中継（ライブと録画）・・・
- ・ **市民と議員の対話**
議会による市民フォーラムの開催など
- ・ **議会基本条例**
議会運営の理念・市民に開かれた議会

市民参加制度の充実

- 形式的参加から実質的参加へ
審議会・委員会・パブリックコメント・・・
- 市民による行政監視、提言機能
オンブズマン制度・シンクタンク・・・
- **自治基本条例**
箕面市の条例の最高規範
自治の主体・自治の運営・参加と協働・
市民投票・・・
市民主体の策定委員会設定

ありがとうございました